

# NPBガールズトーナメント2026 全日本女子学童軟式野球大会 実施要項

- 1.主 催 一般社団法人日本野球機構・公益財団法人全日本軟式野球連盟
- 2.主 管 全日本軟式野球連盟滋賀県支部(滋賀県軟式野球連盟)
- 3.後 援 スポーツ庁・滋賀県・滋賀県教育委員会・関係各市町・各市町教育委員会・滋賀県スポーツ協会・各市町スポーツ協会(予定)
- 4.協 賛 名鉄観光サービス株式会社(予定)
- 5.協 力 ミズノ株式会社
- 6.会 期 令和8年8月21日(金)～27日(木) 7日間 雨天順延 ※予備日8月28日(金)
- 7.会 場 (A)大津市・マイネットスタジアム皇子山(皇子山総合運動公園野球場)(B)草津市・草津グリーンスタジアム  
(C)近江八幡市・カローラ滋賀はちまんスタジアム(近江八幡市立運動公園野球場)(D)東近江市・ひばり公園湖東スタジアム  
(E)彦根市・HPLベースボールパーク(F)甲賀市・水口スポーツの森甲賀市民スタジアム(G)日野町・大谷公園野球場  
(H)高島市・今津総合運動公園今津スタジアム(I)高島市・新旭森林スポーツ公園野球場
- 8.出場チーム 都道府県代表46チーム(NPB推薦枠1チームおよび開催地推薦1を含む) 合計 48チーム
- 9.出場資格 (1)小学生で編成された女子学童チーム  
(2)ワルリーグおよび日本少年野球連盟など、硬球を使用球としている団体に登録している者の出場は認めない  
(3)1チームのメンバーは 監督1名、コーチ2名を除いて・主将を含めて10名以上25名以内であること。  
(4)18歳以上の責任者をチーム代表者として届け出なければならない。  
(5)女子学童野球のチームで所属各府県支部の予選に優勝し、かつその支部長の推薦を受けたチーム、または、各都道府県支部で編成し推薦を受けたチームであること。  
(6)出場チームの代表者、監督、コーチのいずれか1名で当日ベンチに入る者は有資格者とする。  
資格はJSP0公認コーチ3、JSP0公認コーチ1、JSP0公認スタートコーチ(ジュニア・ユース(旧スポーツ少年団))、JSP0公認スポーツコーチングリーダー(旧コーチングアシスタント)、BFJ公認学童指導者基礎 I U-12、JSBB公認学童コーチのいずれかの有資格者とする。
- 10.適用規則 2026年度公認野球規則、2026年版競技者必携学童野球に関する事項および別に定める特別規則を適用する。
- 11.使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球(J号)を使用する。
- 12.参加申込 出場資格を得たチームは、全日本軟式野球連盟の野球競技者登録システム「野球ねっと」に登録している担当者宛に大会申込の招待メールが送られる。チーム指導者は「野球ねっと」を通じ7月9日(木)までに大会参加申込申請を行うこと。申請後、所属都道府県支部及び全日本軟式野球連盟の承認を得て大会申込が完了となる。また「大会出場同意書」はチームでまとめて7月9日(木)までに下記へ郵送すること。  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 公益財団法人 全日本軟式野球連盟 宛
- 13.抽選会 本部役員並びに主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。(※オンライン会議システムを利用して実施する場合もある)  
(1)日時;令和8年7月13日(月)14時00分 (2)会場;公益財団法人全日本軟式野球連盟・会議室
- 14.監督主将会議 実施しない。ただし、大会前に注意事項及び確認事項を周知するためチーム内で徹底することまた、その他必要な事項については、試合会場において大会役員および審判員から通達する。質問事項については、全日本軟式野球連盟に問い合わせること。
- 15.開会式 (1)日時;令和8年8月21日(金) 15時00分 (2)会場;大津市皇子が丘体育館・大アリーナ
- 16.表彰 第1位 表彰状・優勝旗(持回り)・優勝楯・優勝メダル / 第2位 表彰状・準優勝楯・準優勝メダル / 第3位 表彰状・第3位楯・第3位メダル  
文部科学大臣杯として、優勝チームに優勝杯(持回り)、表彰状を授与する。
- 17.参加賞 出場チームに対して、参加賞を贈る。
- 18.参加料 参加料は、1チーム20,000円とし、令和8年7月9日(木)までに下記口座に振込むこと。  
【振込先】滋賀銀行八日市東支店 普通預金 口座番号 332794 口座名 全日本女子学童軟式野球大会実行委員会
- 19.宿舎の斡旋 必要に応じて下記業者が行う。  
(1) 出場チームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟ホームページ内専用ページより申込みこと。  
(2) 斡旋業者;名鉄観光サービス(株)大津営業所
- 20.旅費ほか 本大会に参加するための 旅費、宿泊費は、すべて参加チームの負担とする。
- 21.引率責任者 各チームは必ず引率責任者をつけなければならない。
- 22.その他 (1) 出場チームのユニフォームは、一般社団法人日本野球機構が手配する。ユニフォームの管理、保管は各都道府県支部が行い、毎年持ち回ることとする。なお、手配するユニフォームは、上着、帽子、背番号ゼッケンとする。その他については、各自で手配する。  
(2) 出場チームは必ず背番号0番から99番(主将10番、監督30番・コーチ29番、28番)及び左袖に都道府県名を 付けること。  
チームで背番号ゼッケンを手配する場合、色は自由とし、チーム内の色の統一は不要とする。  
(3) 試合中、打者、次打者、走者及びベースコーチは競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。捕手は連盟公認ヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用すること。木製バット以外は、連盟公認バットであること。  
(4) 選手の健康管理に配慮し、  
① 同一日における投手の投球制限に関する事項を以下のとおり定める。  
選手の肘・肩の障害予防として、一人の投手が1日に投球できる数を70球以内(4年生以下は60球以内)までとする。規定投球数に達した場合、その打者の打撃完了または攻守交代までとする。また、1週間に投球できる数を210球以内(4年生以下は180球以内)までとする。  
※その他の詳細については、競技者必携内「学童部の投球数制限について」を参照  
② リエントリー制を採用する。  
(5) 本大会は、指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流(大谷ルール)は適用できない。  
(6) 大会についての問い合わせは、各チーム責任者のみとする。(厳守)  
(7) チームの責任は、チーム代表者または責任者が負うものとする。  
(8) 参加選手は、マイナ保険証または資格確認書、その他これに準ずるものを持参のこと。  
(9) 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。  
(10) 受動喫煙防止の観点より、ユニフォームを着用しての喫煙を厳禁とする。なお、喫煙区域内でも未成年者の前では配慮すること。  
(11) 全国瞬時警報システム(Jアラート)が発令された場合、競技者は大会運営者ならびに審判員の指示に従うこと。  
(12) 本大会についての問い合わせ先: 文部科学大臣杯NPBガールズトーナメント大会実行委員会(公益財団法人全日本軟式野球連盟内)  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7 TEL:03-3404-8831 FAX:03-3479-2523